

## 松岡ゼミ17期生課題図書(2007年度3年生)

- 小笠原喜康『大学生のためのレポート・論文術』講談社現代新書、680円  
→ゼミの時間には持参すること、随時課題を提示。
- ◎ 松岡紀雄『企業市民の時代』日本経済新聞社、2000円  
→常時自宅において参考にするこゝと、随時課題を提示。
- ◎ 轡田隆史『いきいきと手紙を書く』講談社現代新書、660円  
→常時自宅において参考にするこゝと、随時課題を提示。
- 杉田 敏『人を動かす！プレゼンテーション』PHP研究所、1300円  
→ゼミの時間には持参すること、随時課題を提示。
- 西村克己『PowerPoint の図解が3分間で書ける本』インプレス、1980円  
→ゼミの時間には持参すること、随時課題を提示。

**\*下記の「重要なことば」とは、単語や熟語ではなく、それだけで意味や内容を理解できる1センテンス、または2～3センテンスで構成される文章を指します。**

1. 和仁達也『夢現力(堀貞一郎の教え)』ゴマブックス、1800円  
→重要なことば(70項目以上)と感想文(1200字) (締切 2月25日)  
\*2年次に提出したゼミ生は、見直しをした上で再提出すること。
2. 新谷弘実『病気になるない生き方』サンマーク出版、1680円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 3月15日)
3. 渡邊美樹『社長が贈り続けた社員への手紙』中経出版、1400円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 4月10日)
4. 小倉昌男『経営はロマンだ!』日経ビジネス人文庫、630円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 5月10日)
5. 大前研一『ロウアーミドルの衝撃』講談社、1600円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 6月10日)
6. 日野原重明『生き方上手』ユーリーグ、1200円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 7月 5日)
7. 堺屋太一『油断!』日経ビジネス人文庫、714円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 8月20日)
8. 田部真哉『カリスマ先生の生物』PHP研究所、1200円  
→重要なことば(70項目以上)と感想文(1200字) (締切 9月10日)
9. 稲盛和夫『稲盛和夫の実践経営塾』PHP文庫、580円  
→重要なことば(70項目以上)と感想文(1200字) (締切 10月10日)
10. 松下幸之助『私の行き方考え方』PHP文庫、540円  
→「肝に銘じたいことば50」と感想文(1200字) (締切 11月10日)
11. 佐藤知恭『あなたが創る顧客満足』日経ビジネス人文庫、680円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(1200字) (締切 12月10日)
12. 大島清『頭が良くなる脳科学講座』ナツメ社、1400円  
→重要なことば(70項目以上)と感想文(1200字) (締切 2月15日)
13. 福沢諭吉『福翁自伝』岩波文庫、735円  
→重要なことば(50項目以上)と感想文(2400字) (締切 3月20日)

**\*課題図書の追加や、それに伴う締め切り日の変更が行われることがあります。このページの記載を随時確認し、締め切りを厳守してください。**